

連絡先 自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL 03-5253-8111 内線 42361
 アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

改善対策届出一覧表

届出日：令和3年5月26日

改善対策届出番号	615	改善対策開始日	令和3年5月27日
届出者の氏名又は名称	トヨタ車体株式会社 問い合わせ先： 取締役社長 増井 敬二 トヨタ車体株式会社 品質保証部 品質情報室 TEL 0120-100-804		
不具合の部位（部品名）	かじ取り装置（ステアリングギアボックス）		
不具合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	かじ取り装置において、ステアリングギアボックスのステアリングヨーク連結部の形状が不適切なため、当該連結部にガタが生じるおそれがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ステアリングヨークが摩耗し、最悪の場合、かじ取り操作ができなくなるおそれがある。		
改善対策の内容	全車両、ステアリングギアボックスを対策品及びステアリングヨークを新品と交換する。		
不具合件数	5件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車特定整備事業者：日整連発行の機関紙に掲載する。 ・改善実施済車には、その旨を点検整備記録簿に記載する。 		

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
トヨタ オート ボデー	ZAD- TAK30	コムス	TAK30-000057～TAK30-007203 平成24年7月4日～平成30年10月10日	7,111	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成24年7月4日～平成30年10月10日	(計7,111台)	

備考：本件は、平成28年10月26日付け届出番号「3912」で届出したものであるが、新たな原因が判明したため、対象を拡大し届出するものである。